

みんなで取り組もう！ 17ある世界共通の目標を1つずつ紹介していきます。**誰一人取り残さない社会**を実現するため、社会のあり方を一緒に考えてみましょう。

エスディージーズ
SDGs

■企画政策課(内線229)

vol.14 今回紹介するのは… **【目標17】パートナーシップで目標を達成しよう**

17



国や地方公共団体、企業、団体、地域住民など、さまざまな人たちが、パートナーシップを組んで積極的にSDGsに参加することを目標としています。

SDGsの目標を正しく理解するために、興味を持って職場や家庭などで話し合ってみましょう。そしてSDGsの目標達成に向けて、できることから行動に移していきましょう。

私たちにできるSDGsの取り組み

- ・SDGsに関心を持つ
- ・家族や友人、地域の人とSDGsについて勉強の機会をつくる
- ・自分にできることを考え、さまざまな人と協力し、行動する

4号「ふるさとづくり寄附」や23号「企業版ふるさと納税」制度の活用により、本市のまちづくりだけでなく、SDGsへの貢献も可能です。例えば、環境保全や脱炭素という目標は1人だけでは達成が難しいものですが、寄附を通じて、民間や市民の皆さんと本市がパートナーシップを組むことで、目標の達成に近づけるのではないのでしょうか。

Contents

今月の主な項目

- 2 鎮西学院大学大村サテライトキャンパス
ネパールからの留学生「大村の皆さんナマステ」
- 3 **大村市職員採用試験** COCOAR
- 4 特集 **ふるさとづくり寄附**
- 6 市政トピックス
- 9 カメラスポット・おおむらニュース
- 10 情報ひろば
- 22 みんなのひろば
- 24 新幹線開業PRイベント「ミニ・オリエンテーリング大会」

大村の皆さんナマステ

(こんにちは)

新型コロナウイルス感染症の影響で、長い間留学生の入国が制限されていましたが、今年5月から、プラットおおむら6階の**鎮西学院大学大村サテライトキャンパス**で**ネパールからの留学生116人が学んでいます。**

彼らは来年3月まで市内で暮らしながら、日本での大学進学や就職など次のステップを目指して日本語を学びます。今回は、3人の留学生にお話を伺いましたのでご紹介します。

■企画政策課(内線103)



日本(大村)での生活はどうか?

- ★日々勉強で忙しくしているが、日本語を学ぶことが楽しい。
- ★日本は物価は高いが、静かで、平和で、安全。日本人はとても親切。大村は都市機能がコンパクトで便利。
- ★食事については、ラーメンやお寿司などは美味しいが、日本の料理は全体的にネパールのスパイシーな料理と比べて甘く感じるため、まだあまり慣れていない。また、ベジタリアン向けの料理店が少ない点は不便に感じる。

これからやってみたいことは何ですか?

- ★ラーメンの食べ歩きをしたり、奈良公園に大仏を見に行ったりしてみたい。

故郷を離れて日本で暮らす留学生には、不慣れなことや分からないことがあるかと思えます。**大村市民のひとりとして、留学生への皆さまのあたたかいご理解とご協力をお願いします。**国際交流プラザでは、留学生との交流イベントなどを企画しています。ぜひご参加ください!

▶環境センター職員からごみの分別や出し方を学ぶ留学生

